

第45回労働者スポーツ祭典西部地区大会

&県大会が終了しました！

【西部地区大会】8月17日（土）のソフトで始まり、9月11日（金）のボウリングで無事終了しました。  
今回は、例年より多くのチームに参加頂き、各種目で熱戦が繰り広げられました。  
今年の大会は、雨のために試合を順延するハプニングに見舞われ、週末ごとに雨模様のあいにくの天候で終始しましたが、皆様のご協力が無事に終わることが出来ました。  
結果は以下のとおりです。

《優勝・準優勝・第3位のチーム》

		優 勝	準優勝	第3位	
軟 式 野 球		米 子 機 工 A	全 水 道 米 子 支 部	J P 労 組 伯 耆 支 部	米 子 市 職 員 労 組
ソ フ ト ボ ー ル		全 水 道 米 子 支 部 A	全 水 道 米 子 支 部 B	J P 労 組 伯 耆 支 部	境 港 市 職 員 労 組
バ レ ー ボ ー ル	男子	中 国 電 力 米 子 支 部	王 子 製 紙 新 労 組	日 南 町 職 員 労 組	
	女子	南 部 町 職 員 労 組	米 子 市 職 員 労 組	大 山 町 職 員 労 組	
卓 球	混合	王 子 製 紙 新 労 組 B	王 子 製 紙 新 労 組 C	米 子 市 職 員 労 組	王 子 製 紙 新 労 組 A
バ ド ミ ン ト ン		米 子 市 職 労	王 子 製 紙 新 労 組 A	王 子 製 紙 新 労 組 B	J P 労 組 伯 耆 支 部
ボ ウ リ ン グ		大 山 ハ ム 労 組 B	J R 連 合 B	私 鉄 日 ノ 丸 米 子 分 会 C	
グラウンドゴルフ		全 日 通 米 子 協 議 会	中 国 労 金 米 子 分 会	私 鉄 日 ノ 丸 米 子 分 会 B	

※ボウリング個人の部

ボウリング（男子）優 勝	加藤 定彦（全水道米子分会A）
ボウリング（男子）準優勝	足立 信也（大山ハム労組B）
ボウリング（女子）優 勝	角田 ふみ子（私鉄日ノ丸米子分会C）
ボウリング（女子）準優勝	北垣 歩美（日南町職員労組）



【県大会】10月5日（日）に東部地区を会場に県大会が開催されました。当日は、少し小雨に見舞われましたが、各選手とも日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、素晴らしい試合を展開されました。  
結果は、以下のとおりです。

《優勝・準優勝・第3位のチーム》

		優 勝	準優勝	第3位	
軟 式 野 球		米 子 機 工 野 球 部	日 圧 ス ー パ ー テ ク ノ ロ ジ ー ズ 労 組	鳥 取 三 洋 電 機 労 組	鳥 取 市 役 所 職 員 労 組
ソ フ ト ボ ー ル		日 圧 ス ー パ ー テ ク ノ ロ ジ ー ズ 労 組	全 水 道 米 子 支 部	三 洋 エ ナ ジ ー 鳥 取 労 組	全 水 道 鳥 取 支 部
バ レ ー ボ ー ル	男子	鳥 取 市 役 所 職 員 労 組	県 職 連 合 東 部 支 部	三 洋 エ ナ ジ ー 鳥 取 労 組	私 鉄 日 ノ 丸 倉 吉 分 会
	女子	県 職 連 合 東 部 支 部	グ ッ ド ヒ ル 労 組	三 洋 エ ナ ジ ー 鳥 取 労 組	大 山 町 職 員 労 組
卓 球	混合	王 子 製 紙 新 労 組 米 子 支 部 A	王 子 製 紙 新 労 組 米 子 支 部 B	グ ッ ド ヒ ル 労 組	日 圧 ス ー パ ー テ ク ノ ロ ジ ー ズ 労 組
バ ド ミ ン ト ン		日 圧 ス ー パ ー テ ク ノ ロ ジ ー ズ 労 組	県 職 連 合 本 庁 支 部 A	米 子 市 職 員 労 組	オ ム ロ ン 倉 吉 労 組
ボ ウ リ ン グ		水 野 商 事	私 鉄 日 ノ 丸 米 子 分 会	大 山 ハ ム 労 組	
グラウンドゴルフ		三 洋 エ ナ ジ ー 鳥 取 労 組	東 部 環 境 管 理 公 社	私 鉄 日 ノ 丸 米 子 分 会	

※最優秀選手

軟式野球	：中口 一弥（米子機工野球部）
ソフトボール	：山本 多恵子（日圧労組）
バレーボール（男子）	：太田 信一（鳥取市職員労組）
バレーボール（女子）	：田中 幸世（県職連合東部支部）
バドミントン	：渡邊 麻衣子（日圧労組）
卓球	：斉藤 清志（王子製紙新労組）
ボウリング	：寺西 覚（水野商事）山田 速香（私鉄日ノ丸米子分会）
グランドゴルフ	：吉岐 哲彦（東部環境管理公社）



“ 第5回 労 福 協 ま つ り ” を開催します！

米子産業体育館を会場に、恒例の「第5回労福協まつり」を開催します！  
今年も、楽しい企画を用意してお待ちしております。屋外の特設コーナーでは、つくたて餅や豚汁の無料配布、ミニ SL や屋台コーナー。屋内では、小規模作業所のバザーコーナーや子供たちの遊べる広場、恒例の大抽選会場では、液晶テレビやゲーム機、お米（新米）やガソリン券等々、沢山の景品を用意してお待ちしておりますので、ご家族やご近所にお住まいのお友達もお誘い合わせ、一緒にお出かけください！  
◎チラシの下に付いている半券（参加券）が無いから、チラシが余ってない？という連絡を頂きましたが、当日は、半券が無くても参加できますので、手ぶらでご来場ください。  
※まつりには、各労働組合に多くの動員をお願いしておりますので、ご協力方宜しくお願い致します。



第55回鳥取県勤労者美術展を米子市で開催します

この美術展は、勤労者の皆さんの日ごろの美術創作の成果を発表する場を提供し、生きがいとゆとりのある生活を実現する一助となることを目的としています。今年は、西部支部の受け持ちで、米子市美術館（入場無料）にて開催します。  
通常の写真・洋画・日本画・書道の4部門の他に、今回から、私の熱中作品展と称して、誰でも作品を展示することが出来ます。  
開催日時：2008年12月14日（日）～2008年12月21日（日） AM10：00～PM6：00  
詳細についてのお問い合わせは、西部支部事務局（23-2030）にご連絡ください。

全国ボランティアフェスティバル in にいがた 参加報告

9月20日（土）から21日（日）にかけて、新潟市で「第17回全国ボランティアフェスティバル in にいがた」が開催され、中部支部の橋本支部長と八幡の2名が参加しました。朱鷺メッセ（メイン会場）と新潟ユニゾンプラザを会場に全国から1,000名を超える多くの仲間の皆さんが集いました。初日は、会場に着くなり、いきなり分散会で始まり翌日が基調講演という、いつもと逆？の日程で始まりました。  
分散会は大きく分けて、「福祉・保険・医療」、「災害」、「まちづくり文化・環境」、「子育て・教育」、「国際交流・協力」があり、全部で22の分科会がありました。この中で一番興味のあった「災害救援ボランティアのこれまでとこれから」新潟の教訓を全国へと題する第8分科会へ参加しました。私自身が、鳥取県西部地震を経験し、災害に対する対応はどのようにすれば良いのか、ある程度理解しているつもりでこの分科会を選択しましたが、そんな一度の経験や知識では、まだまだということを痛感しました。新潟のように、中越沖地震や水害、原油流出等々の災害に見舞われ多くの経験から、行政の役割とボランティアの役割がしっかり確立されていました。紙面の関係で、今回は、詳しい報告が出来ませんが、県労福協が発刊している機関紙の方で改めて報告させていただきます。

【当面の日程】

- 10月27日（月） 行政へ要請書提出 米子市・境港市・西部町村会
- 11月15日（土） 第5回労福協まつり 会場：米子産業体育館 午前11時～午後2時
- 12月13日（土） 街頭福祉カンパ ジャスコ日吉津・えるもーる・プラント5境港 午前10時～午後4時